

令和7年度

学生募集 案内

■ 養成科 ■ 就農科



専修学校

滋賀県立農業大学校

農を拓く人材に
夢・希望を実現する学校！



●教育目標

- ①近代的な農業を行うために必要とされる高度な専門知識と技術および経営能力を養成する
- ②実践教育を通じて、農業者としてふさわしい幅広い視野を持った経営能力および組織活動能力を養う

●専攻コース

専攻課程	専攻コース	教育場所
農 産	水田農業	本校
	茶	本校・農業技術振興センター茶業指導所
園 芸	施設園芸（野菜・花き）	本校
	果 樹	本校
畜 産	畜 産	本校・畜産技術振興センター

* 農業技術振興センター茶業指導所：甲賀市水口町水口6750

* 畜産技術振興センター：蒲生郡日野町山本695

●修業年限 2年 ●募集定員 30名

●特 典

- ① 本課程修了者には「専門士」の称号が与えられる
- ② 本課程修了者は人事院規則・滋賀県人事委員会規則上、短期大学卒業と同等に扱われる
- ③ 本課程修了者は4年制農業系大学への編入試験が受けられる（ただし編入学制度を有する大学のみ）
- ④ 就農予定者は、在学中に国の新規就農者育成総合対策（就農準備資金）の支援を受けることができる（ただし、年齢・所得等の要件あり）
- ⑤ 社団法人国際農業者交流協会などが行う海外農業研修に応募できる
- ⑥ 在学中に多くの資格や免許が取得できる講習を受けられる

●学費等（金額等は令和6年4月現在のものであり、変更する場合もある）

- ① 授業料は年額118,800円で、入学金および受験料は不要
- ② 教科書代、研修旅行代、東海近畿スポーツ大会参加料、保険代、校外学習農家派遣費等で1年次10万円、2年次5万円、また本校育友会費が年額3万円必要
- ③ 資格試験受験料は実費負担

●応募資格

〈推薦入試〉 高等学校長が推薦する者で次の要件を満たす者

- (1) 滋賀県内に在住し、本県農業の発展に貢献しようとする意志がある者
- (2) 令和7年3月に学校教育法に規定する高等学校卒業見込みの者で、本農業大学校を専願する者
- (3) 学業成績の評定平均が3.0以上であり、人物および健康に優れている者

〈一般入試〉 学校教育法に規定する高等学校を卒業した者および令和7年3月卒業見込みの者
または、これと同等以上の学力を有すると本校校長が認めた者

●願書受付および試験日程

	推 薦 入 試	一 般 入 試	
		一次募集	二次募集
募 集 人 数	20名程度	10名程度	(定員に達した場合は実施しない)
願 書 受 付 期 間	令和6年10月 4日(金) ～10月17日(木) まで (郵送の場合は当日消印有効)	令和6年11月22日(金) ～12月 4日(水) まで (郵送の場合は当日消印有効)	令和7年1月20日(月) ～1月30日(木) まで (郵送の場合は当日消印有効)
願 書 受 付 場 所・時 間	滋賀県立農業大学校 〒521-1301 滋賀県近江八幡市安土町大中503 受付時間は午前9時から午後5時まで（ただし、土・日曜日、祝日は除く）		
提 出 書 類	(1)入学願書（本校所定のもの） (2)高等学校の調査書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書 (3)履 歴 書（令和7年3月卒業見込みの者は不要） (4)写真2葉（最近6ヶ月以内に撮影した正面無帽、上半身で縦4cm、横3cmのもので裏面に氏名および撮影年月日を自署したもの） (5)受験票返送用定型封筒、可否通知用定型封筒 各1通 (封筒の大きさは長形3号で、志願者の住所、氏名を明記し、それぞれに簡易書留郵送料460円分の切手を貼付する） (6)推薦入試受験者は高等学校長の推薦書（本校所定のもの）		
試 験 期 日	令和6年10月28日(月)	令和6年12月13日(金)	令和7年2月12日(水)
試 験 場 所	滋賀県立農業大学校		
試 験 科 目	(1)筆記試験 小論文 一般教養 (2)面接（口述試験を含む）	(1)筆記試験 小論文 総合問題 (農業問題を含む教養問題) (2)面接（口述試験を含む）	(1)筆記試験 小論文 総合問題 (農業問題を含む教養問題) (2)面接（口述試験を含む）
合 格 発 表	令和6年11月6日(水)	令和6年12月23日(月)	令和7年2月20日(木)

●試験結果の開示

個人情報保護に関する法律に基づいて、選考試験の小論文を除く筆記試験の得点は開示請求ができる

●教育目標

本県内において就農を目指す多様な人材に対して実践的な農場実習や講義を行うことにより、円滑な就農と就農後における安定した農業経営の実現を目指す

●専攻コース

園芸コース（野菜、花き、果樹）

花きと果樹は、学内のほ場が限られているため、人数を制限することがある

●修業年限 1年 ●募集定員 15名

※就農科は専修学校には該当しません

●特 典

- ① 就農に向け県農業技術職員によるきめ細かい指導が受けられる
- ② 就農予定者は、在学中に国の新規就農者育成総合対策（就農準備資金）の支援を受けることができる（ただし、年齢・所得等の要件あり）
- ③ 養成科の講義も受講でき、養成科同様に多くの資格試験の受験機会がある

●学費等（金額等は令和6年4月現在のものであり、変更する場合もある）

- ① 受講料は年額59,400円で、入学金および受験料は不要
- ② 保険代として1万円、教科書代や資格試験受験料は実費負担

●応募資格 次の要件をすべて満たす者

- (1) 20歳以上65歳未満の者（令和7年4月1日現在）
- (2) 研修終了後、滋賀県内において農業経営を行うことが確実な者
- (3) 出願時に就農する農地が確保できているか、確保できる見通しがある者

●願書受付および選考日程

選 考 試 験	一次募集	二次募集
募 集 人 数	15名	（一次で定員に達した場合は実施しない）
願 書 受 付 期 間	令和6年10月28日（月） ～11月15日（金）必着	令和7年1月 6日（月） ～1月24日（金）必着
願 書 受 付 場 所 ・ 時 間	場所：就農予定地を管轄する県農業農村振興事務所農産普及課 時間：午前9時から午後5時まで（ただし、土・日曜日、祝日は除く）	
提 出 書 類	(1)研修受講申請書（本校所定のもの） (2)履歴書（本校所定のものに写真を貼付） (3)就農計画書（別紙様式） (4)写真2葉（履歴書の写真とは別に2葉：最近6ヶ月以内に撮影した正面無帽、上半身で縦4cm、横3cmのもので裏面に氏名および撮影年月日を自署したもの） (5)封筒2通（長形3号で、志願者の住所、氏名を明記し、それぞれに簡易書留郵送料460円分の切手を貼付する）	
選 考 期 日	令和6年11月29日（金）	令和7年2月7日（金）
選 考 場 所	滋賀県立農業大学校	
選 考 方 法	(1)筆記試験：農業に関する基礎問題および小論文 (2)面接（口述試験を含む）	
選考結果発表	文書により受験者あて通知する	文書により受験者あて通知する

●試験結果の開示

個人情報保護に関する法律に基づいて、選考試験の小論文を除く筆記試験の得点は開示請求ができる

●その他

- ① 就農科を希望される方は、必ず願書受付期間までに就農予定地を管轄する県農業農村振興事務所農産普及課（裏面参照）にご相談ください
- ② 就農計画書については、農産普及課担当者とは相談の上、作成してください

本校と関係機関との連携

本校は農業改良助長法に基づき、協同農業普及事業の一環として設置された学校です。
卒業後の就農から経営安定に至るまで、下記の機関より農業経営および技術の指導が受けられます。

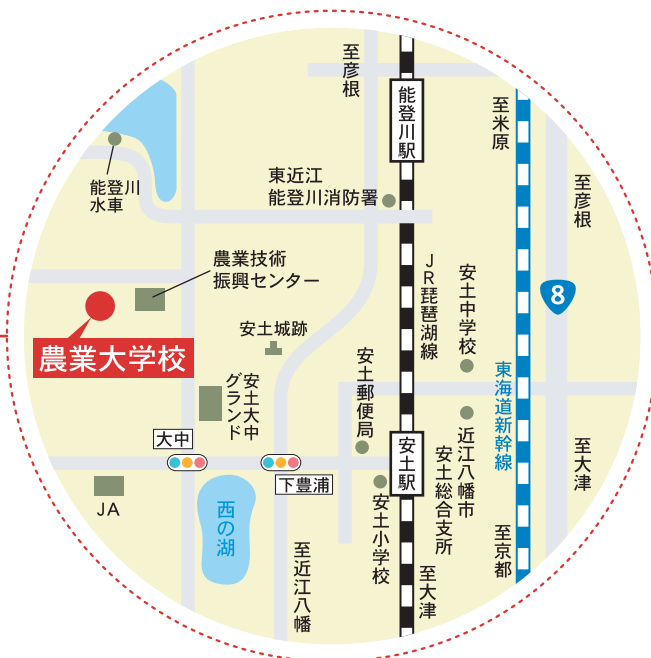
応募についての詳しいことは、農業大学校または、下記の機関までお問い合わせ下さい。

就農予定地	事務所名	住 所・電話番号
大津市 草津市 守山市 栗東市 野洲市	●大津・南部 大津・南部農業農村振興事務所農産普及課	草津市草津3-14-75 ☎ 077-567-5421
甲賀市 湖南市	●甲 賀 甲賀農業農村振興事務所農産普及課	甲賀市水口町水口6200 ☎ 0748-63-6126
近江八幡市 東近江市 日野町 竜王町	●東近江 東近江農業農村振興事務所農産普及課	東近江市八日市緑町7-23 ☎ 0748-22-7727
	●東近江 同（西部普及指導担当）	近江八幡市安土町大中516 ☎ 0748-46-6504
彦根市 愛荘町 豊郷町 甲良町 多賀町	●湖 東 湖東農業農村振興事務所農産普及課	彦根市元町4-1 ☎ 0749-27-2228
米原市 長浜市	●湖 北 湖北農業農村振興事務所農産普及課	長浜市平方町1152-2 ☎ 0749-65-6629
高島市	●高 島 高島農業農村振興事務所農産普及課	高島市今津町今津1758 ☎ 0740-22-6025

本校所在地と交通手段 ACCESS



- ◆JR 琵琶湖線「安土駅」より 5 km
タクシー 約 10 分
- ◆JR 琵琶湖線「能登川駅」新快速停車駅より 5 km
タクシー、スクールバス【朝・夕運行】 約 10 分



令和7年度
学生募集
案内

専修学校 滋賀県立農業大学校

〒521-1301 滋賀県近江八幡市安土町大中 503 番地

TEL. 0748-46-2551 FAX. 0748-46-2552

URL <https://www.pref.shiga.lg.jp/nougicenter/daigakkou/>



ホームページ



Facebook